



2024年 年頭挨拶

静岡県勤労者協議会連合会
会長 堀内 武治

明けましておめでとうございます。

県下各地の勤労者協議会の皆様方には、2024年の新春をご家族ともどもお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年はテレビタレントのタモリ氏が「新しい戦前になるのではないか」としていたとうり、平和憲法を無視してアメリカと一体となった軍事体制強化の中で、まさに「戦争ができる国」へと日本は変質してきてしまっています。

5年間4兆8000億円の軍事費の増加、敵基地攻撃能力の保有を掲げてのトマホーク26年度配備をはじめとしたミサイル体制の強化、護衛艦の空母への改装、F35A・Bの最新鋭ステルス戦闘機配備など、もはや日本は完全に憲法と専守防衛の国是を無視した軍国化路線の政治となっています。



一方で、私たちの生活は食料品、電気・ガス・ガソリンなど大幅な値上がりにより、そして子育て支援を名目とした介護保険・医療保険の保険料・窓口負担の増計画など、高齢者や低所得者層ほど厳しい生活破壊の状況となっており、まさに軍事費増強のツケが回ってきていると断言していいと思います。

立憲野党の躍進で総選挙闘争に勝利しよう

今年解散・総選挙が想定されます。9月の自民党総裁選挙が節目となると思います。今回の選挙は「平和憲法を守る。国民生活を守る」選挙であると思います。私たちは何とんでも、立憲野党（立憲・社民・れいわ・共産）を中心とした野党勢力の拡大を図らなければなりません。

野党はいま、政権構想を議論し合っている場合ではありません。平和憲法を守る（平和国家としての日本の国を守るでも良い）生活破壊の国民生活を立て直す。一の2本を基本に協働・協調行動をとって、自公政権にブレーキをかける役割を果たすべきであります。

私たち勤労者協議会は結成以来、一貫して「平和で豊かな人間性あふれる社会」を目指して活動を進めてきました。そして、何よりも「平和を守る闘い」を常に追求してきました。今年も組織的には厳しい状況にはありますが、市民連合活動を通じて精一杯、原則を大切にして「総選挙の勝利」を掲げて、全力で活動を進めていくことを表明して新年のご挨拶とします。

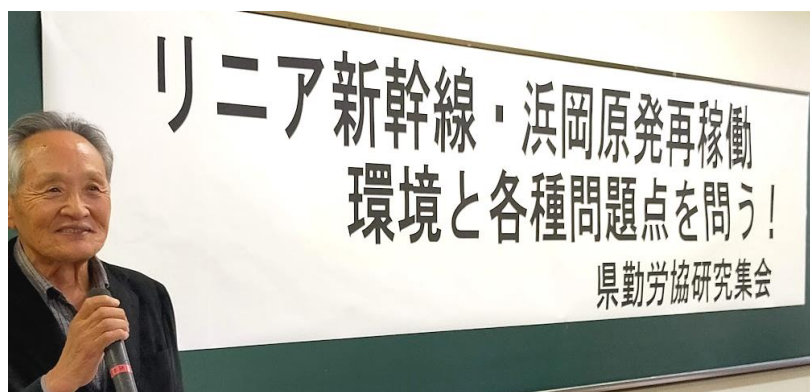
県勤労協が 2024 年に向けて幹事会を開催 県政懇談会では「2024 年問題」をテーマに

県勤労協幹事会は 2023 年 12 月 9 日、清水勤労協事務所で幹事会を開催しました。同日は午後 1 時 30 分より『県勤労協研究集会（リニア新幹線、浜岡原発再稼働、環境と各種問題点を問う）』が予定されている事から、「①各地区勤労協からの報告、②2024 年度の「県政懇談会」について、③解放戦士の碑再建の取り組みについて、一他を討議しました。

その結果、「2024 年度の県政懇談会」の課題については、1. 2024 年問題（運送事業者の要員確保対策と物流確保、地域交通を担う路線バス確保対策に向けた人材確保、他）2. 少子化「支援金」徴収と医療保険料、「介護報酬改正」に伴う各種の課題。一を設定しました。

なお具体的な内容や「2024 年の各活動指針」については、2024 年 1 月 27 日に開催する幹事会で再度、討議することになりました。

上記にも記載した様に、静岡県勤労協の「研究集会」は 12 月 9 日午後 1 時 30 分より清水江尻生涯学習交流館で 30 数名の会員が参加しました。同集会では地質学博士の塩坂邦雄氏より『リニア新幹線・浜岡原発再稼働 環境と各種の問題



点を問う！』と題する講演を受けました。

『リニア新幹線・浜岡原発再稼働 環境と各種の問題点を問う！』

地震国日本と活断層



日本及びその周辺では、世界で起こっている地震の約 1/10 にあたる数の自身が発生しており、観測態勢が整った明治以降でも多くの人的・物的被害をもたらす地震が発生しています。

地球の表面は、「プレート」と呼ばれる板のような岩の層で覆われていますが、日本は海のプレートである太平洋プレート、フィリピン海プレートや陸のプレートである北米プレート、ユーラシアプレートが接する境界に位置しています。

海のプレートは、陸のプレートの下に 1 年間に数センチから 10 センチ程度のゆっくりとした速度で沈み込んでいきますが、引きずりこまれた陸のプレートの先端部にひずみがたまり、100 年～200 年経つとこのひずみの蓄積に限界きて壊れて、陸のプレートの先端部が跳ね返ります。このときの衝撃でおきるのが「海溝型地震」で、2011 年東北地方太平洋沖地震のような巨大地震と津波につながりました。

南海トラフ地震で想定される震度や津波の高さ

政府の中央防災会議は、科学的に想定される最大クラスの南海トラフ地震（以下、「南海トラフ巨大地震」という）が発生した際の被害想定を発表しています。

この被害想定によれば、南海トラフ巨大地震がひとたび発生すると、静岡県から宮崎県にかけての一部では震度 7 となる可能性があるほか、それに隣接する周囲の広い地域では震度 6 強から 7 弱の強い揺れになると想定されています。

また、東海地方から九州地方にかけての太平洋沿岸の広い地域に 10 メートルを超える大津波の襲来が想定されています。

(右図：南海トラフ地震防災対策推進地域(緑色に降られた領域、赤線で囲まれた領域は南海トラフ巨大地震の想定震源)



リニア工事のトンネル残土、置き場はどこに 残土は東京ドーム 3 個分 370 万立方メートル

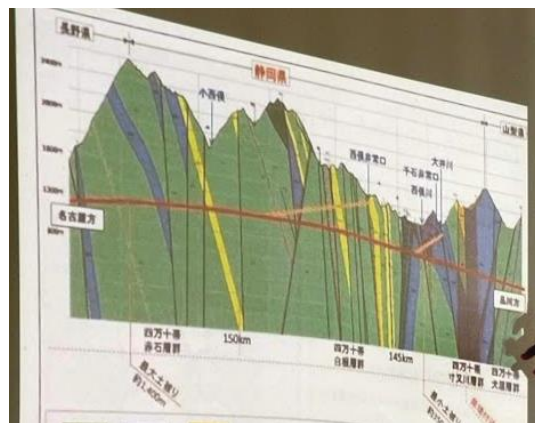
(2023 年 8 月 6 日 朝日新聞)

リニア中央新幹線静岡工区のトンネル掘削で生じる残土(発生土)の置き場を巡り、JR東海の候補地に静岡県が難色を示している。大井川の水資源保全をめぐっては「ダム取水抑制案」の協議を始めることで一定の前進が見られたが、残土の置き場が大きな課題となっている。

「あえてリスクの高いところでやる必要はないのではないか」「『最初から探してください』というのは受け入れがたい」、8 月 3 日夜に県庁で開かれた県有識者会議の専門部会は約 3 時間にわたって激論が続いた。

未着工のリニア県内区間は、全区間が南アルプスの地中深く掘り進めていく山岳トンネルになる。静岡工区(約 8.9 キロ)では、東京ドーム 3 個分 370 万立方メートルの残土が発生すると予定されている。

JR東海が残土置き場の主要候補地として示してきたのが、大井川上流の「ツバクロ」だ。残土を運び出す斜抗口(非常口)から近く、工事用車両が運搬しやすいほか、水力発電所の工事で骨材プラントとして使用されている土地が改変された経緯もあって、「環境負荷を低減する」としている。このツバクロに約 360 万立方メートルを運び、高さ約 65 メートルの盛土を造成し、安定管理する計画だ。ただ、専門部会での議論は平行線をたどった。



JR東海は、「周辺で深層崩壊が起きる恐れがあり、候補地として不適切」とする県側の指摘を踏まえ、近くの上千枚沢で約 85 万立方メートル規模の深層崩壊が起きた場合を想定したシミュレーション結果を紹介。残土置き場の有無に関わらず、南アルプスをめざす登山者の拠点の樫島(さわらじま)ロッジ付近に土石流の被害は無いと説明し、理解を求めた。

県と有識者会議は JR に、 残土の置き場の変更を求めた。

これに対し、有識者委員の塩坂邦夫氏(株式会社サイエンス技師長、今回の県研究集会の講師)は、ツバクロ周辺の地質構造について「断層がメロンの網のように存在する」と指摘。「河原が広がる大井川上流部に盛土が造成されることで深層崩壊や大規模な地形変動が起きた場合に『緩衝地帯が減少する』」と主張しました。県幹部もこうした有識者委員の見解に同調し、候補地の再検討を求める

考えを示した。

また、JR東海は土壌から出る自然由来の重金属などの対策土を「藤島」と呼ばれる候補地に運ぶ計画で、昨年施行された県盛り土規制条例の「形骸規定」の適用を求めているが、これについても森貴志副知事は「条例上、置けない」と改めて一蹴した。

こうした県の姿勢にJR東海側は困惑を隠せない。沢田尚夫・中央新幹線推進本部副部長は「リスクについて共有化できないと対話が進まない。盛り土があることで(深層崩壊による)災害を悪化させるということなのか。人的被害や財産が(評価の)ポイントではないか」と反論した。



静岡工区をめぐっては、工事で県外に流出するトンネル湧水(ゆうすい)の「全量戻し」の対案として、上流部のダム取水量を抑えて河川水量に還元するダム案について、JR東海が6月下旬に東京電力グループ会社と協議を始めた。この日の専門部会でも「具体的に方法を協議している」と説明したが、残土置き場の議論では着地点が見えない状況だ。(床並浩一、青山翔子)

防潮堤かさ上げ「簡単ではない」 浜岡原発めぐり規制委員長

原子力規制委員会の更田豊志委員長は2022年7月20日の記者会見で、中部電力浜岡原発(静岡県御前崎市)で想定される津波が、既存の防潮堤を越えることに関し「あれだけの構造物の場合、かさ上げは簡単ではない」と述べた。防潮堤は高さだけではなく、耐震性などの観点でも改修が必要になる可能性があり、再稼働に向けた議論の焦点になりそうだ。

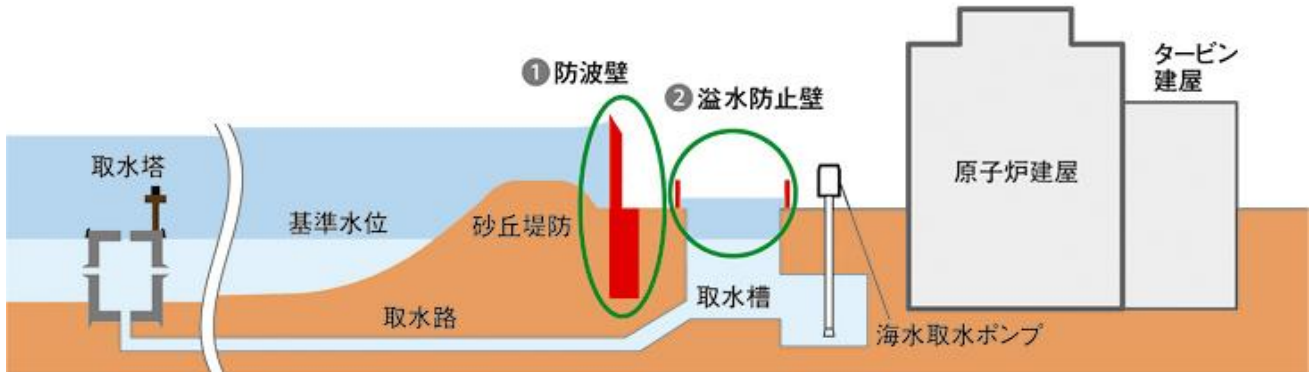
中部電力は、南海トラフ巨大地震の際に想定する津波の高さを最大22.7メートルにすると規制委員会の審査会合で提示。既存の海拔22メートルの防潮堤を上回るため、再び「かさ上げの追加対策」は不可避とみられていた。

更田氏は「(津波が防潮堤を越え原発敷地内が浸水する)越流を前提に防護戦略を取った例はない」と強調。津波流入を前提にした対応は難しいとの認識も示した。同原発の防潮堤は東日本大震災を踏まえ2012(平成24)年に海拔18メートルまで建設され、その後、国の南海トラフ地震の津波想定に基づき4メートルかさ上げされた経緯がある。(2022年7月20日)

浜岡原発の防潮堤は、地震では無力に 取水施設が崩壊すれば、メルトダウンに入る。

講師の塩坂氏は、「浜岡原発再稼働の動き」について以下の見解を示してくれました。

1. 浜岡に 15 メートルの砂丘があれば防潮堤などはいらないのです。砂丘には根っこがあって、下は砂利、石ころです。砂れきが隆起して、その上に砂が天ぷらの衣のようにくっついたものです。だから、津波に対しては大丈夫なのです。
2. 最も心配なのは「揺れ」です。簡単に言えば地震です。日本には原発が 50 基以上もありますが、取水塔のあるのは浜岡原発だけです。それは、海が遠浅で 500 メートル以上沖合から取水トンネルで冷却水を取る構造になっているからです。

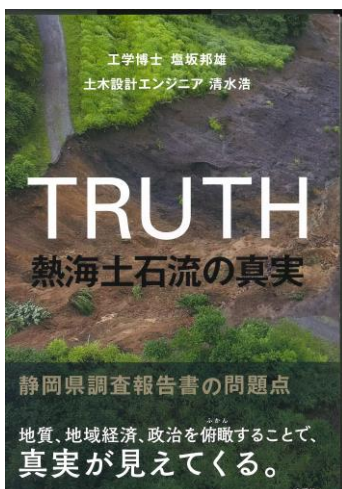


塩坂邦雄プロフィール



工学博士・技術士・特別上級技術者（土木学会）。株式会社サイエンス技師長。糸魚川静岡構造線ミュージアム館長。

2010年、台湾第四原発で活断層を発見し、台湾原発の廃炉の足がかりを作った。浜岡原発廃炉のため地質学の視点でサポート。リニア中央新幹線地質構造・地下水部会委員。南アルプスの褶曲運動により形成された地下水の賦存状態を研究。丹那盆地メガソーラー発電所の開発に伴い、地元民の視点でサポートをおこなう。今回の土石流問題に関しては、静岡県議会の特別委員会に専門家として意見を陳述



『熱海土石流の真実 静岡県調査報告書の問題点』

著者：
塩坂邦雄
清水浩

3. 問題なのは、地盤の隆起です。安政東海地震では当該地域は 1.5 メートル程度隆起しました。地震動で取水施設が崩壊すれば冷却水の取水は困難になり、原子炉は『メルトダウン』に入ります。

更に言えば、『活断層の真上にある浜岡原発』を真剣になって考えるべきでしょう。一と、私たちに問題提起（再稼働反対ではなく、浜岡原発の廃炉を目指した運動展開が必要）をして頂きました。

塩坂氏に紙面上ではありますが、改めましてご多忙中にも関わらず、ご講演を頂き心から御礼申し上げます。

なお、今回の勤労協ニュースも紙面の都合もあり「ご講演の内容は概略のみ」とさせて頂きました。さらに、リニア、浜岡原発は流動的な面が多くあります。従って、『新聞記事を記載して紹介する』方式を取らせて頂きました。

なお、勤労協ニュースで不足している分が数多くありますので是非とも、塩坂邦雄氏のツイッター、フェイスブックをご活用してください。



放射能汚染処理水 海洋放出本当に正しいのか

静岡県勤労者協議会連合会会長 堀内武治

福島第一原発の放射性物質トリチウムを含んだ処理水の海洋放出が昨年7月から始まった。これから2051年まで28年間続く。中国・香港・マカオの各国は強く抗議の意思を示し、日本産水産物の輸入禁止に踏み切った。

これに対し日本政府をはじめマスコミ、そして多くの国民が総合唱して中国を批判し、まるで日本が被害国であるかのような「論点ずらし」の風潮が広がっている。

汚染水の海洋放出は本当に正しいのか。

私も「廃炉を進めるためにやむを得ないのでは」と感じていたが、9月17日中日新聞に掲載された法政大学前総長・田中優子氏の論文を読み、改めて自分の浅はかさを知った。

第1に、事故後の水を海に意図的に流した事例は世界初であること。

第2に、その溶融した核燃料などが固まったデブリが福島第一原発には880トンある。一度に取り出せる量はスプーン一杯程度だそう。すべて取り出すまでには数千年、数万年の果てしない時間がかかる。

第3に、その取り出したデブリ等はいったいどこに置くのか。日本には処分場も埋め立て場もない。結局また閉じ込めるしかないのではないかと。

第4に、取り出したデブリやさらに容量が多い汚染がれきを処分するには途方もなく果てしない地球の歴史的時間がかかるという現実がある。

◎だとするのなら、廃炉原発の復興の道筋を求めるのではなく、そのまま閉じ込めて放射性物質の減少を待った方が正しいと言えます。

◎具体的には福島第一原発を取り囲む広域遮断壁を築き、地下水の流入を止めること、そのうえで空冷化を実施し長期遮断管理をする方法です。

◎政府は汚染処理水の海洋放出を国際原子力機関（IAEA）も認めていると正しさを宣伝しているが、そのIAEAの報告書には「その政策を推奨したり、支持したりするものではない」と明確に記載されていることも、また事実です。

私たちはこのことをしっかりと踏まえて、福島第一原発の廃炉の現実を考えなければならぬと思います。

Point 3 原発では処理水が増え続けている

地下水が建屋に入り、中のデブリに触れるなどして汚染水発生

トリチウム以外の62種類の放射性物質の濃度を下げることができる

ALPS (多核種除去設備)

タンクに処理水として保管

処理水の貯蔵量 (2020年1月23日現在)

1,184,858m³

多核種除去設備などの処理水

約137万m³ (2020年末までのタンク建設計画)

ストロンチウム処理水

東京電力の「処理水ポータルサイト」より

25mプールに換算すると約2194杯分 (深さ1.5m、横16m)

Point 1 トリチウムは「三重水素」と呼ばれる水素の仲間

普通の水(H₂O)の水分子

トリチウム水(HTO)の水分子

水素 H

酸素 O

トリチウム T (三重水素)

化学的性質は、ほぼ同じ

重さが水素の3倍

陽子1個の周りを電子1個が回っている

陽子1個の周りに同じ重さの中性子2個がくっついている。この状態は不安定なため中性子1個が陽子になる。この時に電子を出す。これがトリチウムが放射線を出す。半減期(放射能が自然に半分になる期間)は12.3年

Point 2 トリチウムは身近にある

放射性物質の種類の一つである「トリチウム」は東京電力福島第一原発だけではなく、自然界にも存在する身近な物質だ。「どこにある?」「人体への影響は?」。みんなが思う「トリチウムって何?」の疑問に答える。

宇宙線

太陽

大気圏

大気中の窒素や酸素の原子核が宇宙線の一つである高エネルギーの中性子と衝突して破壊され、トリチウムができる

雨水・海水・水道水にもごく微量に含まれている

腕時計の光る文字盤

トリチウムは現在でも、夜光塗料として腕時計の文字盤に利用されている場合がある。トリチウムが放射線を出すとエネルギーを蛍光剤が受け取って、エネルギーの状態が高くなる。その蛍光剤が元のエネルギーの状態に戻る過程で光を放出する

※デザイン：白坂香

Point 4 第1原発の処理水タンクは2022年にも満杯になるかもしれない

1=1万tとして図にすると...

第1原発には現段階で約1000基のタンクがあり、このうち974基に処理水が貯蔵されている

2024 年も「直ちに停戦を」「虐殺やめろ」の声を！ ガザとウクライナにも平和が戻る為の活動をしよう

◆「国際人道法」に反する可能性が高いイスラエルの行動



ガザではこの 2 カ月間の戦闘で、死者が 1 万 6000 人を超えたとされる。12 月 1 日に戦闘を再開したイスラエル軍は、ガザ全域に爆撃を実施し、南部への地上侵攻を進めている。避難民キャンプや学校、病院などへの攻撃で、多数の民間人が犠牲となっている。

イスラエル軍は、ガザ南部の住民に対し、さらに南方の安全な場所へ避難するよう指示、国連によると、ガザの人工の 8 割以上にあたる 190 万人が避難民になっていると推定されている。

私たち静岡県勤労者協議会連合会は、2024 年も「イスラエルのガザ侵攻を止めろ」、「ロシアはウクライナ侵攻を止めろ」そして、岸田政権に対しても「新たな戦前を許さない！」との声を上げていきましょう。

「戦争の時代を拒み、平和の選択を」

憲法や国債政治の専門家ら声明 密室協議で進む軍拡政策の見直しを求める

(2023 年 12 月 11 日東京新聞より)

憲法や国際政治家らでつくる「平和構想提言会議」は 2023 年 12 月 11 日、外交・防衛の指針「国家安全保障戦略」など安保関連 3 文書の改定から 16 日で 1 年になるのに合わせ、『戦争の時代』を拒み、平和の選択を」と題した声明を発表した。

政府に対し、憲法の平和主義を逸脱する敵基地攻撃能力(反撃の能力)の保有などの軍事力強化策を見直し、東アジアの緊張緩和に向けた外交交渉を重視する政策転換を求めた。

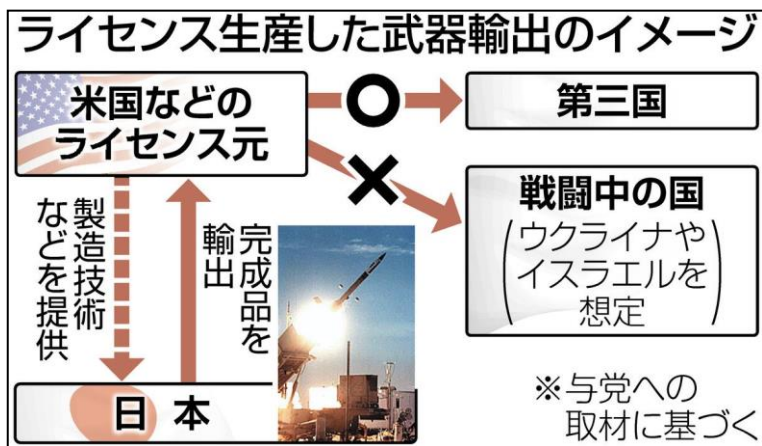
◆安保関連 3 文書の推進は「戦争する国家」に突き進むもの

2023 年 12 月 7 日、イスラエルの爆撃を受けて煙が立ち上がるガザ地区(AP)

声明では、敵基地攻撃能力として使う米国製巡航ミサイル「トマホーク」の最大 400 発の購入決定や、防衛費の大幅増、防衛産業強化法の成立など 3 文書に明記された政策を具体化させる政府の取り組みについて、「戦争する国家」に突き進むものだと批判した。

その上で、2022 年の安保 3 文書と同時に、昨春





から続く武器輸出ルール緩和に向けた自民、公明両党の協議が非公開で行われるなど、国民を置き去りにした防衛・安保政策の決定プロセスを「密室協議」と指摘。野党を交えた国会での徹底審議を通じ、「2022 年来の数々の軍拡政策を見直す」よう要望。東アジアの緊張緩和に向けた国家や市民レベルでの対話促進も求めた。

同会議は 12 月 11 日、国会内でシンポジウムを開いた。上智大学の中野晃一教授(政治学)は、圧倒的な軍事力を誇るイスラエルでもイスラム組織ハマスの攻撃を未然に防げなかったとし、「日本も抑止力(強化)では戦争を防げないことを学ぶべきだ」と指摘。非政府組織(NGO)「ピースボート」共同代表の川崎哲氏も「ウクライナ侵略だけでなく中東にも戦争が拡がりも戦争を止めることを真剣に考えないといけない雰囲気が出ている」と強調した。同会議は国際政治や軍縮の専門家ら融資 15 人で構成。2022 年も安保 3 文書の対案を示す提言を公表した。(川田篤志)

平和構想提言会議の声明のポイント

- ▶ 安保3文書の下で、岸田政権は大軍拡政策を次々と進めてきた
- ▶ 防衛・安保政策の大転換について、政府は憲法との関係を論じようとすらせず、立憲主義は瀕死(ひんし)の状態
- ▶ 世界は「戦争の時代」へと突入する勢い。米国との同盟強化一辺倒の外交政策はきわめて危険
- ▶ 軍拡を押しとどめ、軍事力強化を平和外交に転換させなければならない

政府への要望として…

- 1 防衛・安保政策の決定プロセスを民主化する。与党・政府の密室協議での決定は許されず、昨年来の**数々の軍拡政策を見直す**
- 2 東アジアの軍事的緊張を緩和し信頼を醸成するための**対話を促進**する
- 3 **平和主義を堅持**し、国際法の普遍的適用を求める

各地区活動報告

☆袋井市勤労協

市政懇談会を開催

11月11日 勤協会議室で開催 「スマイルシティ構想」を語る

◆大場市長講話

11月11日は、厚労省が決めた「介護の日」です。袋井市は「健康長寿日本一」を目指していきます。

65歳以上のお達者度で、袋井市は県内35市町中、男性が3位、女性が4位です。知力・体力とともに「健康力アップ」が大切です。

人口減少が問題となる中、県内で人口増加率がアップした3市町(袋井市、長泉町、吉田町)で袋井市はトップの0.49%増でしたが、その要因は外国人労働者の増加でした。

生成AIの活用は、人との協業の可能性を探りつつ袋井市も順次取り入れていく方向です。

◆都市活力・賑わいの創出事業

- *海の賑わい、 ・4基の命山（R7完成）
 - ・アーバンスポーツ広場 ・サイクルロード ・駐車場 ・防潮堤
- *セントラルパーク構想(高南地区と新幹線の間) ・排水ポンプ ・治水対策
 - ・緑の賑わいゾーン
- *森町・袋井インター通り道路新設(袋井市・県森町・の三者で協議・調印・負担)
 - ・インター東側都市活力の創出
- *大和ハウス跡地の活用 ・聖隷袋井市民病院 ・遊びの森等

◆提出要望書の意見交換

- *袋井市の知名度を上げる方策の積極的推進を
 - ・月一回の市長定例記者会見で、トップからメディアに情報提供はしていますが、なかなか取り上げて頂けないのが現状です。
- *公園トイレの清掃管理について
 - ・具体的な場所を教えていただければ対応します。
- ⇒諸井柳原スポーツ公園内
- *駅南新幹線以南の土地利用計画は？
 - ・セントラルパーク構想の参照を。
- *袋井商業高校5年制化について
 - ・地方創生事業として、県が管轄する事案なので、県に進捗状況を照会する。
- *袋井市の平和推進事業について
 - ・多様な組織で多様な対応をして頂いていると思います。
- *災害に強いまちづくりについて
 - ・東日本大震災以降海岸地域では、防災意識の高さが継続していると考えます。
 - ・同報無線は改善されてきたと思うが、メローねっとの利活用もお願いします。
 - ・防災訓練は、各自主防災隊が工夫して実施している。今年は、考動(・・)を重点に。



※回答は、別途勤協ニュースで報告します。

視察研修会 静岡県警通信指令室を見学

10月23日、役員を中心に、11名が参加して静岡県警指令室他の見学ツアーを実施しました。

最初にツアーガイドの案内で動画を視聴した後、4階見学者通路へ移動し、窓越しに司令室を見ながら説明を受けました。見学中にも110番通報が入り対応する様子を見ることができました。

110番は県内どこからかけても、この指令室につながります。受理した職員は、司令室前面の県内地図に表示されているパトカーに連絡して、現場に向かわせます。携帯電話やスマホを使用しての通報は、同時に通報者の位置情報も指令室に通知されます。



指令を受けたパトカーや交番・駐在所の警察官等が、事件・事故の処理にあたります。

110番での通報は、「落ち着いて正確に」伝えましょう。
(写真上：通信指令室 静岡県HPより引用、写真下：腹が減っては、見学もできないと、まずは県庁16階の食堂で、富士山を眺めながらの昼食タイム)



バスツアーを開催 ～三島市へ～

9月24日、全国旅行支援を利用して、四年ぶりの会員親睦日帰り旅行を行いました。

歩行者専用つり橋としては日本一の全長400mの三島スカイウォークで景色やスリルを楽しみました。

若者を対象のバギーやセグウェイツアー、鳥になった気分で風を感じながら空中遊泳のロングスライドなど体験できます。但し、体験中の事故、損害について、一切の責任追及や損害賠償を請求をしない旨の誓約書の提出が求められます。



6月～8月中旬の小浜池水位は、150cm前後でしたが、この日は77cmでした。

三島楽寿園は、JR三島駅前であり、伊豆半島ジオパークに認定されています。一万七千年前の富士山火山活動による溶岩の痕跡が、公園内のあちこちで確認できます。小動物とのふれあいや舞台でのフラダンスショーも見物。飲食店もあって子供から大人まで楽しむことのできる都市公園です。



うな重とお刺身の昼食でお腹を満たし、最後の目的地沼津港へ、深海水族館や猿芸を楽しみ、美味しいアジの干物をおみやげに袋井に戻りました。

Gゴルフ第5回秋季大会 (9月30日) 入賞者の皆さん、おめでとうございます



男性の部

優勝	岩田	礼司
二位	犬塚	悌吉
三位	大場	八平
四位	永井	清
五位	田代	益生
六位	後藤	達雄
七位	大石	雅明
八位	鈴木	利行

女性の部

優勝	野中	さわ子
二位	古池	瑩子
三位	上大門	早智子
四位	小林	みつ枝
五位	市川	秀子



第36回歌声喫茶 (9月18日)

「誘惑の春」

※北国の春：替え歌

白玉 あんみつ きな粉餅
きな粉餅たべたら安倍川も
ああ 安倍川もうまい
こっそり食べたら
分からないだと
届いた検診の数値で
すぐばれる
あの「たこまん」へ
寄ろうかな やめよ～かな



政治まんが「お身拭い」佐藤正明傑作選「一笑両断」

(東京新聞 2023. 12. 20 より)



自民党政権打倒！

立憲野党の躍進で総選挙闘争に勝利しよう

(香川県)三豊勤労協ニュースより

前日本勤労協幹事で香川県三豊市勤労協会長の篠原清氏のコラムがありましたので紹介します

コラム

「オゴリとユルミ」の政治に不信は増大！

新年に当たってもボヤキが出る残念な今日の政治。絶対安定多数にオゴリと緩んだ自公政権を今年こそ何とかしたいものです。自民党各派閥による政治資金集めのパーティとその還元システム、安倍派だけでなく岸田総理自らも堂々と政治資金規正法に違反をし、堂々と脱税をする疑惑があります。政党交付金制度とはいったい何だったのでしょうか。政治には一定の活動資金が必要です。しかし企業団体からの献金を受けたのでは公平公正な政治が出来ない。企業団体献金を禁止する代わりに、国民一人当たり250円を負担し 315 億円の財源で各政党に政治活動資金を交付する制度により運用されています。自民党はその半分以上の 160 億円を交付されている政治団体です。(2022年度実績)なのに派閥の領袖は政治資金パーティを開催してお金集めをし「子分」を集める。こんな政治になった一つの大きい要因に「小選挙区制度」があります。より大きい政党に絶対的に有利な選挙制度は民主主義発展、定着の障害物となっています。今年は総選挙が想定される年です。選挙制度の見直しも含めて勤労者にとって安心安全な社会を目指す選択が求められています。

2023年 12月 20日

篠原 清 記

こくみん共済 NEWS 安心の保障と生活応援であなただけの暮らしを支える **2023年5月スタート**

こくみん Life サポート

こくみん共済発売開始から40周年の節目に
これまでの感謝の気持ちを込めて、「こくみん Life サポート」がスタート!

安心の保障 / 保障設計サポート

一人一人に寄り添った最適な保障設計をサポート

ご自身で: アプリ, WEB
こくみん共済 coop のスタッフと: 対面, オンライン

NEW アプリで簡単に手続きが可能!

生活応援 / 生活設計サポート

組合員特典価格等でもしもの事前・事後や生活全般をサポート

約18万種類のサービス

オリジナルメニュー, 事前の備え, 事後のフォロー, ライフイベントのサポート

往診, ドライブレコーダー取付, 介護相談, 結婚お祝い制度

さらに 週に1度のスペシャル特典 「すご得!」 サプライズ価格がぞくぞく登場!
毎週水曜日18時にお得なサービスが更新されます!

※記載のサービスは一例で、画像はイメージです。

ご利用はアプリから

アプリをインストール: QRコード

マイページ登録後、IDとパスワードでログイン

ログイン完了

アプリでできること 便利

- 契約内容の確認
- 加入・変更手続き
- 共済金請求
- ロードサービスの受付
- 自動車事故の受付

70th Anniversary

ATMお引き出し手数料

土日祝・終日 実質ゼロ円

「ろうきん」のキャッシュカードなら、ろうきんATMはもちろんコンビニでも使える!

ろうきんATMの便利な機能

- 普通預金の入出金
- 他金融機関への振込(※)
- 定期預金の新規・解約
- エース預金の入金
- 暗証番号変更 etc...

※お振込の場合は所定の手数料がかかります。

キーパー 節約の守護神、使うたびナイスセーブ!

コンビニATMのご利用可能時間

キャッシュカードでの入出金、ローンカードでの借入・返済が可能!

金融機関等 (主な設置先)	セブン銀行	LAWSON STATION ローソン銀行	net FamilyMart などのコンビニ	イオン銀行
曜日	平日 土日祝	平日 土日祝	月 火~金 土日祝	月 火~金 土日祝
ご利用可能時間	24時間	8:00~23:00	1:00~23:00	8:00~21:00

一部設置していない店舗や、営業時間などによりご利用いただけない場合があります。ATM設置場所および利用時間につきましては、各金融機関等のホームページをご覧ください。
○毎月第1-3月曜日の2:00-6:00、ハッピーマンデー前日の21:00-翌朝6:00は、定期メンテナンスを行うため、全てのATMで(ろうきん)カードをご利用いただけません。
※セブン銀行での19:00-7:00までのお引き出しには所定の手数料がかかりますが、即時全額キャッシュバックします。

さらに! 他行ATMのご利用も 実質手数料 0円

- 他金融機関等でATMを利用してお引き出し手数料がかかった場合も 即時に全額キャッシュバックします(個人のお客さまに限りません)。
- 「振込」利用時の振込手数料はキャッシュバックの対象外です。

いつでもあなたの目線で、店舗・ATMの検索はコチラ!

《静岡ろうきん》ホームページ 静岡ろうきん 検索

(ろうきん)は地域のために活動する団体へ皆様のご利用に応じた寄付を行っています。